



# スクールリポート

▶学校教育課  
☎23-3679

学校生活の  
一コマを  
紹介



「1年間の学びを発信!!」

## ゆりのき学習発表会

若戸小学校



●稲を束ねる紐「すがい」も手作りしました

若戸小学校では、毎年度末に「ゆりのき学習発表会」を開催し、総合的な学習や生活科の時間で学んだことを保護者や地域の方々に発表しています。

オープニングは、全校児童で歌う「ゆりのきマーチ」からスタートです。子どもたちの元気な歌声が体育館いっぱいに広がりました。続いて低学年の子どもたちによる群読。「教室はまちがうところだ」「アエイウエオアオ～若戸小バージョン～」を動作を加えて楽しく発表しました。最後に高学年がソーラン節を披露しました。ソーラン節の力強い踊りに観客から大きな拍手が湧きました。

発表会後半は、教室に戻り各学年の授業参観です。学校の裏山の「小山」、若戸の海、米作り、若戸の歴史など、各学年で学習したことを、クイズや体験、パワーポイントなど工夫を凝らして発表しました。

子どもたちからは「すごく緊張したけど、しっかり伝えられてよかった」「大成功でうれしかった」など、やりきった様子が伝わってきました。



●力強くソーラン節を披露しました



「全校で取り組む」

## 衣わタイム

衣笠小学校

「話し合い 衣わタイムで 聞き名人」これは、昨年度3年生の子が作った句です。

平成28年度から毎週火曜日1回、朝の15分間を「衣わタイム」と名付け、聞き方・話し方・接し方のトレーニングを始めました。「衣わタイム」の「わ」には、話(わ):いっぱい話そう 輪(わ):みんなでつながろう 和(わ):仲良くなるとうという願いが込められています。

活動では、「挨拶・聞き方・表情・肯定的な言葉」などのルールを守ります。内容は、月ごとにローテーションしています。月末には、「いいところみつめ」を行い、自分や友達のいいところに目を向けます。子どもたちからは、「楽しそうにうなずいて聞いてくれたので、ばくも楽しく話そうと思いました」「今まで、あまりしゃべらなかつた人のことが分かり、少し仲良くなれました」といった感想がありました。

平成30年度から15分を10分に短縮して、週1回、短時間の「衣わタイム」を続けることで、人間関係づくりや対話力の向上につなげています。



●誰とでも友達になれます



●心から笑顔になります